

第 76 回定時株主総会 事前質問へのご回答

アヲハタ株式会社

2025 年 2 月 20 日（木）の第 76 回定時株主総会の開催にあたり、専用メールアドレス宛に事前に株主様からお寄せいただいたご質問について、以下のとおりご回答申し上げます。

Q 1. 招集通知 p.17 に「産業用につきましては、外食向けの新規採用もありましたが、不採算商品の見直しによる売上減少が影響しました。この結果、産業用の売上高は 47 億 24 百万円（前期比 11.2%減）となりました。」とありますが、不採算商品の種類や販売先について、どのようなものがあるのかご説明をお願いします。また、産業用製品でこれから拡販（巻き返し）が見込めるものがあれば、挙げてください。

A.

産業用事業においても、他事業同様に原料コスト、製造コストが上昇しており、当社が受託している OEM 商品や、加工用原料の中にも不採算商品が増えてまいりました。

適切に価格が転嫁できない商品に関しては、お取引先様にもご理解をいただきながら整理を進めており、この事が産業用事業の売上減少に影響しております。

なお、具体的な商品、お取引先様に関しては守秘義務もあり、ご説明は差し控えさせていただきます。

2025 年度においては外食での季節メニューの採用が進んでいるなど、これまで産業用商品の価値を高め、コスト力を磨いた成果が出てきております。

引き続きお取引先様と課題を共有し、継続的に当社の産業用商品をご採用いただけるよう、努めてまいります。

Q 2. 一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入は 2027 年までに廃止されると政府が発表しました。昨年の株主総会終了後の工場見学にて、工場内で直管蛍光灯を一部で使用していましたが、LED 照明への交換計画はどうなっていますか？

A.

環境保護とエネルギー効率の向上を目指す世界的な動きの一環として 2027 年末までに蛍光灯の製造および輸入を段階的に終了する事となっており、現在当社でも蛍光灯の LED への交換を進めているところです。

当社のジャム工場、竹原工場、山形工場、および本社内における蛍光灯の LED 化は、2025 年 2 月現在で約半数が完了しております。

なお、LED 化にあたっては照明器具の交換工事が必要な箇所もあるため順次変更を進めている所であり、今後も引き続き計画的に LED 照明への交換を進めてまいります。

Q 3. 忠海への公共交通機関は運行本数が少なく、総会開催時間とも合っていないので、開始前・終了後共に 1 時間以上の待ち時間が発生します。総会当日に、JR 西日本および芸陽バスに対して臨時便の運行をお願いすることと、三原駅と会場間の往復送迎バスの運行を検討してください。

A.

当社は創業以来、この忠海の地で事業を営み、歴史を重ねてまいりました。そのため、これまで株主総会もこの創業の地で開催してまいりました。

ご指摘いただきました公共交通機関の運行本数や待ち時間の課題については、貴重なご意見として受け止めております。臨時便の運行要請や送迎バスの運行については、関係機関とも調整が必要となる事項ではございますが、次年度以降の株主総会の運営に向け、事務局内で検討を進めてまいります。

以上